

平成23年5月17日

御前崎市農林水産課(0537-85-1125)

(表題)

茶の放射能調査について(結果)

(内容)

御前崎市は、市内の茶園において摘採された2011年産の茶葉を使って作られた製茶(仕上げ茶)を6袋(茶商6店舗から100g入りを各1袋)購入し、放射能の測定を実施しました。

測定の結果、すべての商品において放射性セシウムは暫定規制値の200ベクレルに対して極めて低い値で、健康への影響を心配するレベルではありませんでした。

なお、放射性ヨウ素は検出されませんでした。

1.測定結果 測定日:平成23年5月17日(火)

試料名		放射性セシウム (セシウム134とセシウム137の合計値)		放射性ヨウ素 (- 131)
検体 A	飲用茶	4.4	Bq/kg	検出されず
検体 B	飲用茶	3.4	Bq/kg	検出されず
検体 C	飲用茶	5.0	Bq/kg	検出されず
検体 D	飲用茶	2.7	Bq/kg	検出されず
検体 E	飲用茶	3.9	Bq/kg	検出されず
検体 F	飲用茶	4.0	Bq/kg	検出されず

2.検査実施機関

静岡県環境放射線監視センター (御前崎市池新田)

3.抽出方法

一般家庭用の急須(500ml)に、茶葉10gを入れ、90 のお湯(430ml)で60秒間抽出した。

(参考) 食品衛生法の規定に基づく暫定規制値

飲用茶()	セシウム	200	Bq/kg
	ヨウ素	300	Bq/kg

()飲用茶については、暫定規制値がないため、「飲料水」の暫定規制値を準用(厚生労働省見解)